

2021年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース											
外国語 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	神林サリー			実務 経験	有	職種	英語教師				
授業概要											
基礎的な文法の復習もしますが、より英語に前向きに取り組めるように、音楽用語、リハーサル時やレコーディング時の会話、ジョークやなぞなども授業内容として扱います。											
到達目標											
完璧な英語を話すことよりも、相手の言うことを理解したり（わからなくても知っている単語から推測する能力を高めたり）、相手に自分の言いたいことを伝えることを第一目標にします。英語が最終目標ではなく、自分が好きなことの情報を得るため、または興味の対象について他国の人と気持ち共有する手段としての英語を学んでいきます。											
授業方法											
配布されたプリントの内容を参考にしながら、パートナーと会話したり、クラス前で話すことにも挑戦します。随時音源や動画も使い視聴覚も使って積極的に参加できる授業にします。											
成績評価方法											
試験・課題 成果発表 平常点	70% 20% 10%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価 積極的な姿勢									
履修上の注意											
時にはスマホの辞書アプリも使用可にしますが、意味のわからない時は前後の文脈から推測します。自分の言いたいことがうまく英訳できない時は別の言い方に変えて伝えるように練習します。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	もっとも適当な返答を覚える、ネイティブの発音から聞き取る（♪Shania Twain）										
第2回	リハーサル時に使われる言葉を英語で。日本語とは違う音の表現について										
第3回	状況別に一番適当な返答を当てる。サザエさん、コボちゃんを英語で										
第4回	空港、機内、レストラン、ホテル等シチュエーション別の会話										
第5回	ネイティブの言葉をリスニングで理解する										
第6回	引っ掛けのある英語クイズに挑戦、音楽についての常識を聞き取り判断										

2021年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
外国語 2	
第7回	レコーディング時に使われる表現、歌詞の穴埋め（♪Kenny Wayne Shepherd）
第8回	助動詞の理解。印象的な話を聞き取る
第9回	ダイアログの聞き取り。簡単なインタビューを受ける
第10回	はい、いいえにもう一言加える練習。音楽ジャンルを音源と英文説明から推測
第11回	諺や言い回しの似た表現について。読み上げる英文から何のことを指しているか推測
第12回	文化も違えばジェスチャーも異なることを覚える。日本古来のものを英語で表現
第13回	英語ジョークでオチを理解する。ネイティブ発音の英語の聞き取りに慣れる
第14回	まとめと復習
第15回	前期の覚えるべき文法、用語などテストを行う